

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
2目 計画調査費

協働連携推進課 (内線: 7070)

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
鳥取力創造運動推進事業	(438,322) 435,941	(314,539) 311,978	(123,783) 123,963			(428,981) (財産収入) 23,600 (諸収入) 312,000 (繰入金) 91,000	(9,341) 9,341	

トータルコスト 467,094千円 (前年度343,704千円) [正職員: 3・9人]

主な業務内容 鳥取力創造運動を推進するため、県民機運の醸成、住民活動の活性化に向けた取組、県庁の推進体制の整備を行う。

工程表の政策目標 (指標) 多様な活動を行う様々な主体が自主的かつ連携して地域づくりに取り組む社会を実現する。

※ 上段()内の数値は商工労働部の緊急雇用創出事業計上分を含む額

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

将来ビジョンで描く「活力・あんしん鳥取県」の実現に向け、県民、NPO、住民団体、事業者などの様々な主体が連携し、地域の特性を生かした魅力ある地域づくりに取り組む活動の支援や機運の醸成、ネットワークづくりや人材育成などに取り組み鳥取力創造運動を推進する。

2 主な事業内容

(1) 活動のサポート (鳥取力創造運動支援補助金) (単位: 千円)

区 分	予算額	内 容
スタートアップ型 (新規分)	7,500	地域づくり活動に意欲ある活動団体に対し、新たな取組や事業の拡充などの活動を公募し、採択された事業の初期費用に対し支援 ○補助金額: 上限10万円(補助率10/10)、75件程度
(新) スタートアップ型 (継続分)	3,000	地域づくり活動を継続的に実施する活動団体に対し、着手間もない取組を継続していくための活動を公募し、採択された事業に対し支援(平成22年度スタートアップ型の採択事業が対象) ○補助金額: 上限10万円(補助率3/4)、30件程度
発展型	10,000	地域づくり活動に意欲のある活動団体が行う発展型の取組で、他のモデルとなり地域の活性化に寄与する活動を公募し、採択された事業に対し支援 ○補助金額: 上限100万円(補助率3/4)、10件程度
審査会経費	713	鳥取力創造運動支援補助金の審査員報酬等、審査会を開催するために要する経費
計	21,213	

※鳥取力創造運動推進基金運用益の活用

(2) ネットワークづくり (単位: 千円)

区 分	予算額	内 容
鳥取力実践団体登録制度	緊急 雇用基金 (2,381)	鳥取力創造運動に取り組む活動団体等を幅広く募集し、県が鳥取力実践団体として登録し、主体的にネットワークづくりを行う ○登録団体の活動状況をサイト上でPR ○活動団体間の交流の場の設定
鳥取力創造運動活動表彰	381	自薦、他薦を問わず、鳥取力創造運動に取り組む個人、活動団体、企業等を県で募集し、審査の上で表彰 ○最優秀賞(1)、優秀賞(5) ○外部委員を含む審査会により決定
鳥取力創造運動PR	3,693	○応援・情報サイト(ホームページ)の管理運営 ○鳥取力情報紙の発行 ○マスコミとのタイアップによる活動状況等の発信

鳥取力創造まつり	2,000	鳥取力創造運動の機運を醸成し盛り上げる鳥取力創造まつりを実施 ○鳥取力創造フォーラムの開催 ○鳥取力創造運動活動表彰の公開コンテスト及び表彰式 ○活動団体による活動PRブースの設置、交流会の実施
計	6,074	

(3) ベーシックサポート (単位：千円)

区 分	予算額	内 容
(新) 新しい公共支援事業	41,000	「新しい公共」に支えられる社会を実現するため、「新しい公共」の担い手になるNPO等の自立的活動を後押し、「新しい公共」の定着を図る 具体的な個別事業は公募により募集し、運営委員会の審査を経た後、委託等により実施 ○主な事業内容 ・NPO等の活動基盤整備のための事業 ・寄附募集のための事業 ・つなぎ融資の負担解決のための事業 ・融資利用の円滑化のための事業 ・新しい公共の場づくりのためのモデル事業（予定） ※「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」については、公募・運営委員会の審査を経た後、6月補正で要求予定 ※国の「新しい公共支援事業交付金」を受けて実施 (鳥取県分 平成23・24年度合計 1.19億円)
(新) 社会イノベーション推進 モデル事業	50,000	地域の社会的な課題の解決に向けて、制度・領域横断的な対応により、既存の制度や規制の制約を乗り越える取組みを試行するもの ※国に事業提案中。採択になった場合に事業実施
計	91,000	

(4) 鳥取力創造キャビネット (単位：千円)

区 分	予算額	内 容
鳥取力創造キャビネット	200	○鳥取力創造運動の推進、展開方法を検討(年2回程度) ○委員:12名程度(活動団体、支援組織、マスコミ等)

(5) 基金積立金・標準事務費 (単位：千円)

区 分	予算額	内 容
基金積立金	314,387	○鳥取力創造運動推進基金への積み立て 312,000千円 ○運用益の積み立て 2,387千円
標準事務費	3,067	
計	317,454	

3 鳥取力創造運動推進基金

これまでのジゲおこしの取組を発展させ、地域づくりやネットワークづくりを進めるため、「鳥取力創造運動推進基金」に新たな資金を積み立てる。

鳥取力創造運動推進基金の額 : 22.88億円

平成23年度に新たに積み立てる額 : 3.12億円

※(財)とっとり地域連携・総合研究センター(TORC)からの寄附金を原資
(H21年度収入1.88億円、H22年度収入1億円、H23年度収入3.12億円:計6億円)

4 これまでの取組状況、改善点

(1) 取組状況

- 多様な地域づくりの活動を応援するため、鳥取力創造運動支援補助金の制度を創設した。
- 鳥取力実践団体登録制度を創設するとともに、新たに構築した応援・情報サイトにより、活動団体同士のネットワークの構築、活動団体が自ら情報発信できる体制を整えた。また、マスコミとのタイアップを行い、活動の情報発信を行った。
- 鳥取力創造運動活動表彰制度を創設し、活動団体が行う優良事業の表彰を行った。
- 様々な活動主体が協働・連携した取組を促進し、多くの人の地域づくり活動への参加を促す「鳥取力創造まつり」を実施した。

(2) 改善点

- 鳥取力創造運動の更なる取組み拡充のため、引き続き活動を応援しながら、主体となるNPO等の活動基盤整備や人材育成などのベーシックな部分のサポートを行うとともに、活動団体の情報発信や活動発表の場の提供により、活動者のモチベーションを高める。

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

協働連携推進課（内線：7070）

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考																								
				国庫支出金	起債	その他 (繰入金)	一般財源																									
鳥取方式の芝生化促進事業	37,089	37,452	△363			25,366	11,723																									
トータルコスト	45,077千円（前年度45,520千円） [正職員：1.0人]																															
主な業務内容	NPOとの連携、庁内関係課との連絡調整、普及啓発、支援事業の実施																															
工程表の政策目標(指標)	幼稚園・保育所・小学校の園庭・校庭の鳥取方式による芝生化を推進する。 平成26年度までに幼稚園・保育所の45%を芝生化する。																															
事業内容の説明																																
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>子供たちが自由に運動したり、遊んだりする保育園・幼稚園の園庭、学校の校庭、広場（公園・空き地も含む）の芝生化をNPO等の様々な主体と連携しながら加速的に進める。</p>																																
<p>2 主な事業内容</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:60%;">(1) 県民等への情報発信、普及啓発</td> <td style="width:40%; text-align: right;">・・・・・・【1,400千円】</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○鳥取方式の芝生化を考えるシンポジウムの開催</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○市町村や学校、施設関係者、県民の理解の促進（セミナー、現地見学会の開催など）</td> </tr> <tr> <td>(2) 芝生化の支援</td> <td style="text-align: right;">・・・・・・【34,666千円】</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○私立保育所・幼稚園の園庭芝生化への支援（安心こども基金）</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> @ 1,000千円×20園＝20,000千円（公立は福祉保健部で予算化）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○小学校校庭芝生化モデル校への支援（市町村への間接補助）</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> @ 500円/㎡×県内3箇所×7,000㎡（平均校庭面積）＝10,500千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">○芝生化に取り組む保育所・幼稚園及び小中学校への指導助言（安心こども基金）</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">＝4,166千円</td> </tr> <tr> <td>(3) プロジェクトチームでの部局横断的な芝生化の促進</td> <td style="text-align: right;">・・・・・・【660千円】</td> </tr> <tr> <td>(4) 県施設の芝生化の積極的な検討</td> <td style="text-align: right;">・・・・・・【363千円】</td> </tr> </table>									(1) 県民等への情報発信、普及啓発	・・・・・・【1,400千円】	○鳥取方式の芝生化を考えるシンポジウムの開催		○市町村や学校、施設関係者、県民の理解の促進（セミナー、現地見学会の開催など）		(2) 芝生化の支援	・・・・・・【34,666千円】	○私立保育所・幼稚園の園庭芝生化への支援（安心こども基金）		@ 1,000千円×20園＝20,000千円（公立は福祉保健部で予算化）		○小学校校庭芝生化モデル校への支援（市町村への間接補助）		@ 500円/㎡×県内3箇所×7,000㎡（平均校庭面積）＝10,500千円		○芝生化に取り組む保育所・幼稚園及び小中学校への指導助言（安心こども基金）		＝4,166千円		(3) プロジェクトチームでの部局横断的な芝生化の促進	・・・・・・【660千円】	(4) 県施設の芝生化の積極的な検討	・・・・・・【363千円】
(1) 県民等への情報発信、普及啓発	・・・・・・【1,400千円】																															
○鳥取方式の芝生化を考えるシンポジウムの開催																																
○市町村や学校、施設関係者、県民の理解の促進（セミナー、現地見学会の開催など）																																
(2) 芝生化の支援	・・・・・・【34,666千円】																															
○私立保育所・幼稚園の園庭芝生化への支援（安心こども基金）																																
@ 1,000千円×20園＝20,000千円（公立は福祉保健部で予算化）																																
○小学校校庭芝生化モデル校への支援（市町村への間接補助）																																
@ 500円/㎡×県内3箇所×7,000㎡（平均校庭面積）＝10,500千円																																
○芝生化に取り組む保育所・幼稚園及び小中学校への指導助言（安心こども基金）																																
＝4,166千円																																
(3) プロジェクトチームでの部局横断的な芝生化の促進	・・・・・・【660千円】																															
(4) 県施設の芝生化の積極的な検討	・・・・・・【363千円】																															

平成23年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費
1項 商業費
2目 商業振興費

経済通商総室(内線:7890)
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
鳥取力創造コミュニティビジネス推進事業	(6,568) 6,568	(20,686) 6,334	(△14,118) 234				6,568	
トータルコスト	14,556千円(前年度 14,402千円) [正職員:1.0人]							
主な業務内容	公募契約事務、会議・セミナー運営事務、委託事業の進捗管理・補助など							
工程表の政策目標(指標)	コミュニティビジネスの創出(H32までに40件の事業創出)							

説明

※上段()は緊急雇用創出事業計上分を含む額

1 事業の概要

地域課題の解決や地域活性化に取り組むことで地域を良くする「鳥取力創造運動」において、収益を伴いながらその効果の継続性を確保していくコミュニティビジネス(以下、「CB」という。)の手法活用の取組について推進・支援する。

2 事業内容

(単位:千円)

区 分	事業費	事業内容
支援体制整備事業	299	<ul style="list-style-type: none"> ○鳥取県コミュニティビジネス推進連絡会 *H22.12.24(第1回連絡会開催) 〔構成〕商工団体、県社会福祉協議会、金融機関、CB事業者(NPO等)、地域づくりセンター、県、市町村 〔役割〕支援ネットワーク形成、推進・支援施策検討 〔開催回数〕年3回(4月,8月,10月) 〔経費〕出席者旅費・謝金 ○相談窓口 〔設置場所〕各県民局及び商工労働部 〔役割〕相談受付、支援内容紹介、支援機関等への橋渡し ○相談業務 ・県内支援機関(商工団体、金融機関、NPO等)において、事業化ノウハウ、経理、資金等における相談支援を行う。
ポータルサイト開設及びCB発掘・発信・創造事業	5,700	<ul style="list-style-type: none"> ・CBポータルサイト(鳥取力創造サイトのサブサイト)を開設し、 <ul style="list-style-type: none"> ①支援策等の情報発信 ②意欲ある事業者を発掘・登録し、アイデア、人材、販路、資金など様々な支援策を全国から募集し事業創造につなげる。 ③サイト参加者を中心にワークショップを開催し、CB創業ノウハウの習得と交流の場を創出。 ・web製作やCB振興に実績のある専門の民間事業者へ事業委託。 〔委託費〕コンテンツ作成1,300千円、web製作・運営3,100千円、ワークショップ開催800千円、冊子作成500千円
CB活用セミナー・個別相談会	569	<ul style="list-style-type: none"> ・CB活用セミナー(講演・事例発表等)及び個別相談会を開催し、CB普及啓発・情報発信、相談支援を行う。 〔経費〕講師・事例発表者・相談員の謝金及び旅費

3 これまでの取組状況、改善点

- ・22年度は、CB推進方策検討のための調査事業(ニーズ・シーズ調査、企業連携等可能性調査)及び関係者からのヒアリング(中間支援機能の強化や成功事例創出が必要との意見)を実施。
- ・23年度においては、調査結果等を反映した施策として、推進体制の確立、CB事業者に対する相談支援、情報発信等によりCB事業の創出を図る。